

修了評価の方法

評価基準作成者：木村将也

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・テキスト1巻 第2章「介護における尊厳の保持・自立支援」から・テキスト2巻 第2章「自立に向けた介護の展開」までとする2 出題形式<ul style="list-style-type: none">・ 五肢択一形式及び記述形式とする。3 出題数<ul style="list-style-type: none">・ 択一問題15問（配点4点）、記述式問題4問（配点10点）全問正解：100点満点4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none">・ 60点以上5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。補習料：1時間あたり3,000円 再評価料0円・ 再試験を最大5回まで実施する。なお、再試験の結果、不合格であった者は退学とする再試験料：1回あたり3,000円・ 不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行います。
------------	--